

1. 業務名

気候シナリオの開発・利用に関する研究

2. 所属

(ユニット名) 気候変動適応センター

(室名) 気候変動影響評価研究室

(就業場所) 茨城県つくば市小野川 16-2

(就業場所 変更の範囲) なし

(受動喫煙対策) 屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

国立環境研究所では、気候変動の影響評価を通して適応策に資するための気候シナリオの開発に取り組んできた。気候シナリオの開発には過去長期の気象データが必要である。従来、地上観測に基づく気象データが用いられてきたが、近年整備の進む領域再解析で代替できる可能性が生まれている。また、顕在化する気候変動影響の一つとして、果樹の耐凍性の早期低下と開花の早まりによる凍霜害が挙げられる。この影響について、費用対効果の高い対策の実施を支援する情報の提供や、今後の凍霜害発生傾向の見通しを立てることができれば、地域の適応策支援につながる。

については、①領域再解析を用いた気候シナリオの開発に関する研究、または②果樹に被害をもたらす気象場の予測に関する研究を担当する特別研究員または准特別研究員を募集する。採用者は、①と②のどちらかの研究業務を担当する。具体的には、以下のとおりである。

- ① 「地域気象データと先端学術による戦略的社会共創拠点 (ClimCORE)」で開発される領域再解析データを用いて、過去～将来の気候シナリオの開発・改良を行う。領域再解析を用いて、過去に大きな社会的影響をもたらした気象イベントを対象に、A.データ解析、B. 領域気候モデルを使ったシミュレーション、C. 影響評価、のうち複数の業務を担当する。また、研究成果ならびに得られた知見を地域気候変動適応センター等、社会に発信する。
- ② 再解析データやアンサンブル気候予測データベース等を活用し、過去に果樹に被害をもたらした事例に関する背景場の特徴や地域性を気象学的あるいは生物気象学的に解析し、今後見込まれる降霜の発生傾向について調べる。また、応募者の関心や技量に応じて、数値気候モデルを用いた様々な感度実験や、数値予報データを活用した予測情報の創出、凍霜害以外の極端気象現象への研究へと展開する。

応募者は気象学や物理学、農学、統計学等の関連知識を持ち、モデルシミュレーションの実施に強い意欲と関心をもって積極的に取り組む人材が望まれる。また、研究成果を基に定期的に論文を執筆する意思が求められる。

(業務の内容 変更の範囲)

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下の全ての要件を満たすこと。

- 1) 特別研究員は採用時に博士号を、准特別研究員は修士号を有すること。
- 2) Linux システムでの作業、及び Fortran や Python 等のプログラム言語を用いたモデル開発やシミュレーション、解析の経験を有すること。
- 3) 研究に必要な日本語または英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力を有すること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（写真添付。[所定の様式](#)を使用） 1部
- (2) 研究業績目録（原著論文、著書、総説・解説別に記載したもの。口頭発表の記入は不要。） 1部
- (3) これまでの研究の概要（これまでの主要研究論文の新規性と独自性をまとめたもの。A4 で1枚以内。） 1部
- (4) 研究に対する抱負（A4 で1枚以内。採用された場合に組みたい研究内容を含める。これまでの研究が業務内容に関係する場合、明記すること。） 1部
- (5) 主要研究論文の別刷りまたはコピー 各1部（3編程度、博士課程修了見込みならびに修了直後の場合は学位論文を含めてもよい。）
(応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。))

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

8. 応募方法

郵送による。

（封筒に朱書きで「気候シナリオの開発・利用に関する研究」と記載すること。）

9. 応募締切

随時受付。ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

10. 待遇等

（職種）特別研究員又は准特別研究員

（雇用形態）フルタイム

（1日の勤務時間）特別研究員 裁量労働制

准特別研究員 7時間45分

(時間外及び休日勤務の有無) 有

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき決定し、支給する。

基本給 特別研究員 (年俸制※1/12 を毎月支給) 4,968,000 円より

准特別研究員 (日給制) 14,060 円より

(試用期間) 6 箇月 (試用期間中の労働条件同一)

(社会保険) 国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

2024 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より 2025 年 3 月 31 日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により、採用日より 5 年 (最長更新限度) までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第 15 条の 2 の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第 18 条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 気候変動適応センター

(室名) 気候変動影響評価研究室

(氏名) 石崎 紀子

(TEL) 029-850-2989

(E-mail) ishizaki.noriko (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

15. 公募番号

R06-R-020